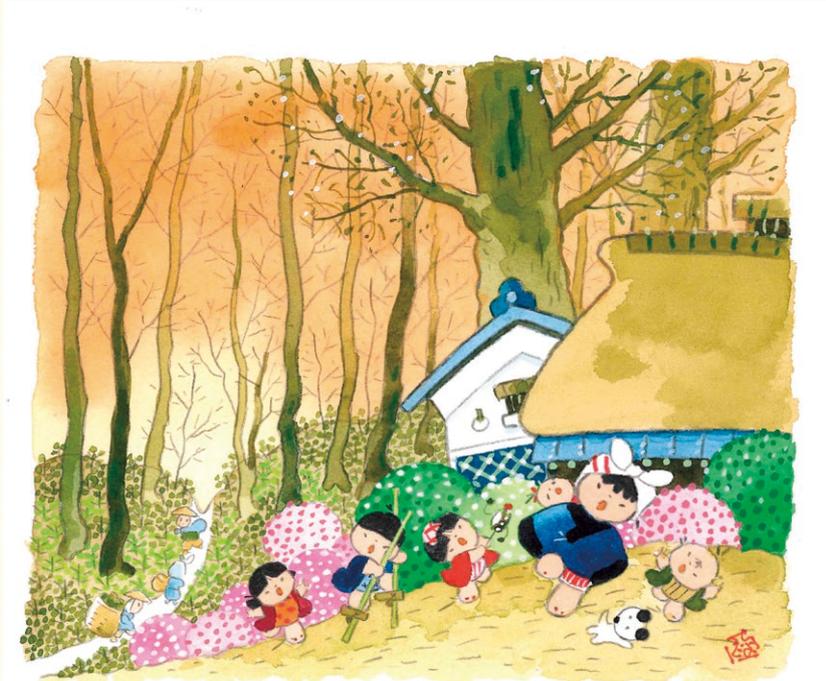




題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや  
ほかの作品はこちら▼



**薬研坂のお話** (入道)

北入道にぶずしい名う坂道があり  
ます。今は住宅や商店が建ち  
並び賑やかな道とありますが  
昔はぶずしい道で新河岸街道  
へ出るには必ず通らなければなら  
ぬまがヶやまや種木が生い茂りる間  
でも薄暗くあがね所だった  
「ガヤ(クワ虫)も鳴いて不気味な所  
子どもたちも近まらなかつたよ」  
「夜、食べものを持って通りかかると  
オトコ(狐)にぶい回されて食べもの  
盗られた」といふ話を聞いたものだ  
薬研坂の薬研とは、薬(カサネ)を作  
るとき、薬種などを粉に研ぐ器具  
のことです。空形にぼんぼんとして  
薬研堀ともいわれ、坂道が空形  
に掘られていたことから名付です。

# たぎやまの井ばなこ

66



このコーナーでは、昔から市内で語り  
継がれている言い伝えなどを、池原さん  
流の描画で紹介します。



## 編集後記

広報さやまへのご意見・ご感想は  
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380  
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111  
FAX 04-2953-1117



公式  
ホームページ



公式  
Facebook



公式X



狭山市LINE  
公式アカウント  
ID:@citysayama



川越運動公園で行われた、狭山セコムラグッツのホーム  
ゲーム取材しました。メディアパスを取得して、フィール  
ドの真横でシャッターを切るのは今回が2度目。もともと  
ワールドカップやリーグワンの試合をテレビなどで観戦す  
るのは好きなのですが、実際にスタジアムで試合の迫力に間  
近で触れると、得られる情報も、味わえる感動も全く別物に  
なります。選手同士が激しくぶつかる音、ゴールまでのわず  
か数メートルをせめぎ合う選手に声を上げる観客の一体感。  
全てがこの場所、この瞬間でしか体験できないものです。

リーグワンに参戦して以来、ラグッツはホームゲームを県  
外で開催していましたが、今年の11月には市内にホームス  
タジアムが完成する予定です。ぜひ皆さんも試合を生で観戦  
して、ラグビーの魅力を間近で感じてみてください。



マチイロ  
「広報さやま」が  
スマホで見られます！



狭山市は持続可能な開発目標(SDGs)に取り組みます